



「第 8 回 標準処方研究フォーラム」

—連続造粒装置—

参加募集・プログラム

本フォーラムでは、固形製剤製造に関するトピックスを取り上げ、解説講演をいただくと共に、実際に立会実験を行い、そのデータに基づいて討論をして参りました。これまで、「デザインスペースを指向したパラメーター解析」をメインテーマとし、4 回までは CQA(重要品質特性)として『滑沢度』について検討し、第 5 回からは『造粒度』についての検討を行い、スケールアップまでの検討を終了しました。

今年度より、近年世界的に注目が集まっている連続操作に関する検討に新たに着手することとしました。連続造粒装置を開発されている 3 社の協力を得て、これまで通りの、企画委員による標準処方用いた造粒実験を行いました。その成果を報告し、いろいろな観点から討論したいと思います。

皆様のお仕事の一助となり、かつ、実のある討論の場となりますよう多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

と き	平成 27 年 11 月 20 日(金)
	講演会 10:00~17:20 懇親会 17:30~
と ころ	名城大学薬学部 新 1 号館 7 階ライフサイエンスホール 〒468-8503 愛知県名古屋市天白区八事山 150 番地 Tel 052-832-1781(代表)
主 催	粉体工学会・製剤と粒子設計部会
共 催	(社)粉体工業技術協会・粒子加工技術分科会
参 加 費	講演会 <u>主催・共催学協会員</u> 会社関係 ￥13,000 大学・公立研究機関関係 ￥ 8,000 学生 ￥ 4,000 <u>非会員</u> ￥20,000 懇親会 ￥ 5,000

振 込 先 金融機関 十六銀行黒野支店
口座名 せいざいとりゅうせつけいぶかい ひょうじゆんしよほうふ おーらむ たいひょう たけうちひろふみ
製剤と粒子設計部会 標準処方フォーラム 代表 竹内洋文
口座番号 (普)1557481
※11 月 18 日(水)までに、お振込みください。

申 込 方 法 添付の専用の申込用紙を用いて Fax、または E-Mail によりお申込みください。
FAX:(058)230-1022
E-Mail: rs-apply@gifu-pu.ac.jp
なお、参加申込用紙は、部会 HP でもダウンロードできます。
URL: <http://www.ppd-gifu.com/>

申 込 締 切 平成 27 年 11 月 16 日(月) (定員 150 名になり次第締め切らせていただきます)

問 合 せ 先 〒501-1196 岐阜市大学西 1-25-4 TEL・FAX (058)230-1022

岐阜薬科大学 薬物送達学大講座 製剤学研究室内 製剤と粒子設計部会事務局 吉安

E-Mail: ryuushi-sekkei2005@cream.plala.or.jp

パネル展示

1ブース¥15,000-

同時募集

詳細は上記製剤と粒子設計部会事務局までお問い合わせください

—プログラム—

- 10:00~10:05 開会の挨拶
(岐阜薬科大学) 竹内洋文
- 10:05~10:45 **【解説講演】**
『連続製造技術の進展と将来展望』
(大日本住友製薬) 松井康博
- 10:45~11:05 **連続造粒装置立会実験** <趣旨説明>
(武州製薬) 山田昌樹
- 11:05~11:35 国内連続造粒装置の紹介
フロイント産業、ダルトン、パウレック各社より
- 11:35~13:00 昼食・メーカー展示
連続造粒装置立会実験 <結果報告>
- 13:00~13:20 1) 立会実験の印象報告
(武田薬品工業) ○石川達也
(大日本住友製薬) 信藤友宏、(アステラス製薬) 則岡 正
- 13:20~13:45 2) 立会実験結果報告
(信越化学) 星野貴史
- 13:45~14:15 3) 連続造粒追加実験等の報告
フロイント産業、ダルトン、パウレック各社より
- 14:15~14:45 4) 立会実験を踏まえた考察
(大日本住友製薬) ○信藤友宏、(武田薬品工業)
石川達也、(アステラス製薬) 則岡 正
- 14:45~15:40 休憩・メーカー展示
- 15:40~16:15 5) 今後の展開：バッチ製造と連続製造との比較
(科研製薬) ○加藤保富、(エーザイ) 松井裕司
- 16:15~17:15 **総合討論** (次年度の立会実験に向けて)
(沢井製薬) 谷野忠嗣
- 17:15~17:20 閉会の辞
(松山大学・薬) 湯浅 宏
- 17:30~ 交流会 (食堂ダイニングハープ, 新1号館2階)



「第 8 回 標準処方研究フォーラム」

参加お申込み方法

右のお申込み用紙に必要事項を記入の上郵送または FAX にて事務局宛にお送りいただくか、または、ホームページ(URL; <http://www.ppd-gifu.com/>)よりお申込み下さい。(参加お申込み締切 平成 27 年 11 月 16 日)また、お申込みと同時に、下記口座に参加費のお振込みをお願いいたします。振込用紙の指定はありません。お振込みが確認できましたら、参加証を E-mail にて添付送信いたします。なお、講演要旨集に関しましてはフォーラム開催の前の週頃にお届けいたしますので、要旨集の受取が困難な方は事務局までご連絡下さい。

参加お申込み先

〒501-1196 岐阜市大学西 1-25-4
岐阜薬科大学 薬物送達学大講座 製剤学研究室内
製剤と粒子設計部会事務局(吉安)
TEL・FAX:(058)230-1022
e-mail: ryuushi-sekkei2005@cream.plala.or.jp

参加お申込み締め切り 平成 27 年 11 月 16 日(月)

参加費

[講演会]

粉体工学会・日本粉体工業技術協会会員(協賛学協会員は非会員扱いです。)

会社関係 ￥13,000

大学・公立研究機関関係 ￥8,000

学生 ￥4,000

非会員 ￥20,000

[懇親会] ￥5,000

参加費振り込み先

金融機関: 十六銀行 黒野支店
口座名: 製剤と粒子設計部会 標準処方フォーラム 代表 竹内洋文
口座番号: (普)1557481

振り込み期限 平成 27 年 11 月 18 日(水)

※複数名分をまとめてお振込みの場合は、その旨を事務局までご連絡下さい。一旦納入された参加費等は、原則としてお返しいたしかねますのでご了承下さい。

製剤と粒子設計部会事務局宛：FAX(058)230-1022



「第8回 標準処方研究フォーラム」

参加お申込み用紙

		平成 27 年 月 日
ふりがな		男・女
参加者氏名		演者 <input type="checkbox"/>
所属学協会名	1. 粉体工学会 2. 日本粉体工業技術協会	一般・学生
大学・会社名		TEL
		FAX
		メールアドレス
連絡先(住所)	〒	

※懇親会参加の有無(参加費 ¥5,000) 参加 ・ 不参加

メールアドレスの記入漏れにご注意ください。

[送金内容] (懇親会参加の方は懇親会費も含んだ金額をご記入ください。)

--	--	--	--	--	--

 円

一旦納入された参加費等は、原則としてお返し致しかねますのでご了承ください。
参加申し込み後、ただちにお振込いただけない場合は、下記にご記入ください。

<送金が遅れる場合> _____ 月 _____ 日 頃振込予定

[備考]